

もっと知ってほしい、デイケアだからできること。

ほほえみ通信+

ぶらす

hohoemi



vol.14

Oct. 2021

西宮協立デイケアセンター ほほえみ

西宮市津門呉羽町10-13

TEL:0798-36-6780 FAX:0798-36-6766

西宮協立デイケアセンター 第2ほほえみ

西宮市津門呉羽町9-10 1F

TEL:0798-33-3501 FAX:0798-33-3502

知って
おきたい!

「運動 + 口腔 + 栄養の総合的な視点」で早期回復をサポートします!

口腔栄養スクリーニングについて

運動するためには口腔機能と栄養が大切。近年、口腔栄養の重要性が見直されている中、令和3年度介護報酬改定にて「口腔栄養スクリーニング」が開始されました。目的は、早い段階で課題を発見し、早期に対応することで自立支援重度化防止につなげること。当事業所でも利用者さまに対してスクリーニング・アセスメントを実施しております。

口腔スクリーニング・アセスメント

63%が口腔の課題あり

対象 119 名

口腔の状態良好
44 名

口腔の課題あり
75 名

《口腔スクリーニング結果》

口腔スクリーニングは令和3年4月から開始し、63%の方に課題がありました。改善が必要な場合には、口腔機能向上加算の提案を行い、口腔機能の取り組みを支援しています。

栄養スクリーニング・アセスメント

55.1%が低栄養・低栄養のおそれあり

対象 319 名

低栄養
48 名

栄養状態良好
143 名

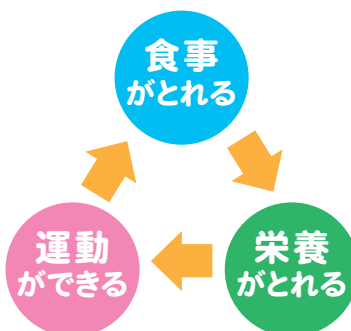
低栄養のおそれあり
128 名

《初回栄養スクリーニング結果》

55.1%の方が栄養スクリーニングにて課題がありました。令和3年度より栄養アセスメントを開始し、さらに詳しい体重変化、食事状況、口腔状況、全身状態を多職種で評価しています。

「リハ栄養」「フレイル予防」といったキーワードを耳にすることが増えました。「きちんと食べて、しっかり動くこと」、すなわち運動・口腔・栄養の関係性は切り離せないものとなっています。身体機能の回復や、生活目標の達成には、運動だけでなく口腔・栄養の状態もポイントになっています。「病院で栄養指導を受け、家でも実践できている」と思っていたのに体調が優れない」「病院でトロミのつけ方を教えてもらったのに、ムセが続く」という声もよく聞かれます。こうした状況を防ぐため、当事業所では実際の生活に即した運動・口腔・栄養の総合的なサポートを行っています。

バランスが重要です





口腔栄養スクリーニングの実践例

今回は当事業所の利用者さまで、最近よく見かけるケースをご紹介します。

口腔栄養スクリーニングでは、当事業所の多職種が連携し、総合的な視点でのサポートを実践しています。

>> case 1 えんばい 円背が強い。食事量が減った。食後に嘔吐する。

口腔

- ・嚥下体操
- ・トロミ指導

栄養

- ・調理指導

運動

- ・姿勢改善
- ・運動調整

口腔スクリーニング

嚥みにくい、ムセがある

栄養スクリーニング・アセスメント

食事量が少ない、体重が減った

運動評価

円背が強い、上下肢筋力低下、浮腫あり、ADLは自立

結果

トロミなしでも水分摂取が可能に。また、姿勢・浮腫が改善し歩行が安定した。

>> case 2 コロナの影響で活動量が低下し、歩きにくくなってきた。

口腔

- ・嚥下体操

栄養

- ・補助栄養のアドバイス

運動

- ・自主トレ指導
- ・歩行補助具調整

口腔スクリーニング

義歯不適合、サルコペニアによる嚥下機能低下

栄養スクリーニング・アセスメント

食事量減少により体重減少

運動評価

安静による筋力・体力低下、歩行能力低下、ADLは自立

結果

体重増加により、筋力アップ。杖を活用しながら屋外歩行ができ、買い物再開。

介護報酬 加算単位

- ・口腔栄養スクリーニング
※口腔・栄養どちらかだけの場合 5単位/月
- ・栄養アセスメント
- ・栄養改善加算
- ・口腔機能向上加算II

20単位(6ヶ月に1回)

50単位/月

200単位/回(要介護の場合)

160単位/回(要介護の場合)